受付印

住 替 第1回 □審査済 車椅子 一般・単身・若単 子育て・新婚 高齢者

第2回 □審査済 一般・単身・若単

子育て・新婚

## 釧路市営住宅入居申込書(兼住替申請書)※太枠内(裏面を含む)をすべて記入してください

備考

	☑ 込住宅区分(あてはまる区分 前欠登録・(新婚・子育て)世帯	希望の団地名	希望の建物	常段⇒	希望する階数 ∼ 階 ā	女 まで・のみ	帝望団地(建物) で事情有部屋の斡旋			
単身・2DK・2LDK・3DK・3LDK・4DK (多家族)					ELV⇒	~ 階 ā	まで・のみ	希望する□		
申込誓約書	<ul> <li>お申込書の内容に変更があった場合、速やかに届出いたします。届出を怠った場合は、申込および入居許可等を無効とされても異議ありません。</li> <li>指定の期日までに手続を行わない場合、調査の結果入居資格を満たしていなかった場合は、申込および入居許可を無効とされても異議ありません。</li> <li>電算システムの市税・戸籍情報に基づき、所得・資産・軽自動車税・収納・戸籍状況の確認をしても異議ありません。また、提出書類等は返却されなくても異議ありません。</li> </ul>									
	7 <b>ሃ</b> カ ๋ †	自宅☎	( )	身体障	害()級	給	与	円		
申	氏名	携帯☎	( )	精神障!	害()級	年	金	円		
込		勤務先☎	( )	療育手	帳 ( ) 判	定事	業	円		
者	続柄(本 人) 生年月日 明・大・	昭・平 年	三 月 日(	歳) 自家用	車[有・:	無] 生活係	R護受給	[ 有・無]		
	住所〒						勤務先(学校名/学年)・勤続年数			
						+		( 年 ヵ月)		
	7リガ ナ	自 宅☎	( )	身体障	_ `		与	円		
	氏名	携帯る	( )	精神障		· ·	金 業	<u>門</u>		
	   続柄 ( )   生年月日 大・昭・	勤務先 <b>☎</b> 平·令 年	( )	歳) 自家用		-	悪 R護受給			
	住所〒  -   -   -   -   -   -   -   -   -   -	, ii <u>T</u>	,, H (	//X/   H 2(/1)	T LD ;			<u>・</u> グ学年)・勤続年数		
市								( 年 ヵ月)		
営	ל לער †	自 宅☎	( )	身体障	害()級	給	与	円		
住	氏名	携帯☎	( )	精神障!	害( )級	年	金	円		
		勤務先☎	( )	療育手	帳( )判	定事	業	円		
宅	続柄 ( ) 生年月日 大・昭・	平・令 年	月 日(	歳) 自家用	車 [有・・	無] 生活係	R護受給	[ 有 · 無 ]		
1=	住所〒 -					勤	務先(学校名/	/学年)・勤続年数		
								(年ヵ月)		

す 生年月日 大・昭・平・令 続柄 ( 月 日( 歳) 自家用車[有・無] 生活保護受給 [ 有 · 無 る 勤務先 (学校名/学年)・勤続年数 住所〒 (年 ヵ月) 親 給 与 フリカ゜ナ 自 宅☎ 身体障害()級 円 族 氏名 携帯☎ 精神障害( )級 円 勤務先☎ 療育手帳( )判定 事 業 円 生年月日 大・昭・平・令 月 自家用車[有・無] 日( [ 有・ 生活保護受給 住所干 勤務先(学校名/学年)・勤続年数

身体障害(

精神障害(

療育手帳(

)級

)級

)判定

続柄

)

手帳所持 身体障害

給 与

年 金

事 業

円

円

円

生年月日 明・大・昭・平・令 日( 歳) 同居しない扶養親族 フリカ゚ナ 住所干

自 宅☎

携帯☎

勤務先☎

( ヵ月) 勤務先 (学校名/学年)

級、精神障害

級、療育

判定

(裏面にも記入欄があります)

フリカ゚ナ

氏名

居

氏名

## 困窮状況申告書

収入認定月額 円 裁量階層該当 有・無

以下の太枠内を記入し、該当する設問の先頭番号を〇で囲んでください。

1	世帯の年間所得合計・・・( 円)									
2	① 民間賃 ⑤ 公団・ 【現在居住 居間(台所記 【現在の世 【申込者(同 (※申込者(	畳 和室 帯構成】(現在住んで 名 (内訳 同居予定者)が支払	文営住宅 ⑦ 借家に当てはまるものを 置 洋室 畳 注 置 和室 畳 和 いる人数と内訳。入居予 中の家賃】(駐車場候 の入居時確認書類が必 契約者かつ支払中であ	8 その他( ご記入ください) 学室 畳 洋室 和室 畳 その他 定者が別世帯の場合はる 可料等の諸費用を除い 要 (年間家賃負担額るものが対象。斡旋時	】					
3	・家賃滞納	】『退去期限付きり 等での自己の責任に 日が記入日から6ヶ	よる事由での住宅の	の明渡し要求は無効	かです。					
4	② 母子 ③ 高齢世 ④ 以下 身障 身障 ⑤ 現在属	で世帯 : 現に抗 『②母子 (父子)世帯:現に	P(父子)世帯は除く に扶養している子 以上( )人 E保有している者を 及、または療育 A を 及、または療育 B を または居宅が狭し	<ul><li>ごも(20歳未満がいる。</li><li>判定。( )人</li><li>判定。( )人</li><li>かため、生活が困</li></ul>	)の数(  )人	1 2 3 4 5				
5	<ul> <li>【その他(住宅の状況等)】</li> <li>① 倒壊の危険性がある、または非衛生的な住宅に住んでいる。</li> <li>② 住宅がないため、親族と同居できない。</li> <li>③ 住宅設備に風呂がない。</li> <li>④ 雨漏り、すきま風等があり、修理が必要な住宅に住んでいる。</li> <li>⑤ 自宅からの通勤に1時間以上かかる。</li> </ul>									
1言		2計	3計	4計	5計	合計				